

岡本眸の冬の句

波の端の咲きひろごれる冬はじめ  
柗咲く嬉しきときもつぶやきて  
咲きのこる蓼あどけなし冬の畦  
掃き散らす雨水だまり帰り花  
くきくきと皿拭く八つ手花あげぬ

松岡隆子 抽